



一宮まごころスタッフの輪

一宮まごころで働き始めて10年程になりますが、そのきっかけを作ってくれた祖母が2月に98歳で亡くなりましたので、その事を書きました。

もともと祖母の勧めで初任者研修を受講し、父のケアマネを担当されていた一宮まごころでヘルパーとして働く事となりました。その頃祖母は、ミニデイに参加したり、サロンには毎週のように来て、ある時はパッチワークを、またある時は絵を描きながら他の利用者さんと大声で笑いながら過ごしていました。ペタンク仲間や公園を散歩中に出会った方などを連れて来て、ふれあい広場が一杯になる時もありました。初対面の人に気さくに話しかける人柄に、皆さんが惹かれたのかなと思います。

そんな祖母の「時間は取り戻せんでな、後悔しないように今を大事に生きなあかんよ」「人はそれぞれ考え方が違うでな、喧嘩しなさんなよ」と話していたのが印象的で、ヘルパーの仕事にとっても大切な考え方だと改めて思いました。この気持ちを忘れずに今後も働いていこうと思います。

次回は同じ利用者さんを別々の日に担当されていて、今年で勤続20年となる山内妙子さんへバトンを渡します。よろしくをお願いします。



(高尾 征伸)

令和5年3月・4月活動予定

- 3月 15日(水) 会報発送
サービス提供責任者会議
- 16日(木) ヘルパー連絡会
児童デイ定例会(赤見)
- 21日(火) 運営委員会(赤見)
- 25日(土) 通所介護定例会(文京)
- 26日(日) ボラまっち一宮(iビル)



- 4月 1日(土) けんこう麻雀大会
絵手紙をかく会
- 2日(日) 訪問介護定例会(文京)
- 3日(月) ケアマネ定例会
- 12日(水) サービス提供責任者会議
- 13日(木) あいち福祉ネット理事会
- 14日(金) ケアマネットNET一宮総会
- 15日(土) 会報発送
音を楽しむサロン
- 18日(火) 運営委員会予定(文京)
- 20日(木) 児童デイ定例会(赤見)
- 22日(土) 通所介護定例会(文京)

～4月の勉強会案内～

- ◆訪問介護：4/2
「排尿・排便ケア」
「接遇・マナー」
- ◆通所介護：4/22
「接遇について」
- ◆児童デイサービス：4/20
「感覚統合マッサージ」



R4年度	会員数				市民事業			介護保険				障害福祉サービス									
					在宅支援		移動サービス	ふれあいサロン	訪問介護	通所介護	居宅介護支援	居宅介護		移動支援		放課後等デイ					
	協力	利用	賛助	合計	回数	時間	回数	km	日数	延人数	件数	時間	延人数	件数	時間	件数	時間	日数	延人数	延人数	
1月	64	24	30	118	41	57	53	167	25	42	58	447	147	64	17	116	8	15	23	200	228
2月	63	24	30	117	46	69	36	92	25	49	59	445	138	62	16	108	10	19	24	203	227

特定非営利活動法人一宮まごころ 放課後デイサービスまごころレフト・ライト

〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6
 TEL0586-73-8707 Fax 0586-73-8870
 E-mail magokoro@plum.ocn.ne.jp
 ホームページ <https://npomagokoro.xsrv.jp/>

〒491-0023 一宮市赤見4丁目2-4
 TEL0586-25-2667 Fax 0586-25-2668
 E-mail magokorojidou@plum.ocn.ne.jp

まごころ



～満足度調査のアンケート結果～

令和4年度の一宮まごころのサービス(放課後等デイサービスを除く)の評価をご利用者様にアンケートを行い以下に主な結果をお知らせいたします。(放課後等デイサービスはホームページに掲載しています)今後のサービスに参考とさせていただきます。ご回答ありがとうございました。

- (回答数：訪問77名・ケアマネ31名)
1. 挨拶(良い97名・普通11名)
 2. 身だしなみ(良い93名・普通15名)
 3. コミュニケーション(良い91名・普通17名)
 4. 時間(良い95名・普通13名)
 5. 信頼・対応(97名・普通11名)

- ◆サービス利用で良かったこと(一部抜粋)
 - ・落ち込んでいる時、それに気づいて声を掛けて下さり、励まされた。
 - ・細かいことや気遣いがある仕事ぶりに感謝です。
 - ・デイはゲームがあり、楽しいです。
 - ・突然の依頼に素早い対応して頂き感謝しています。(ケアマネ)
 - ・いろんな相談に乗ってもらえること。(ケアマネ)
- ◆サービス利用で嫌だったと思うこと
 - ・デイで他の利用者の奇声があること。
- ◆その他ご意見(一部抜粋)
 - ・これからも頼りにしています。
 - ・簡単な献立をアドバイス、作り方を教えて欲しい。
 - ・デイサービスで若いスタッフとお話できるのが嬉しい。
 - ・デイで体操の他に室内で出来る卓球などのスポーツをしたい。

令和5年3月15日 NO.357号

特定非営利活動法人
一宮まごころ

報告

～福祉たすけあいフォーラム～

『ウイズコロナにむけた福祉介護事業者のあり方と運営指導とコンプライアンスについて』

令和5年3月6日(月) 13:30~16:30
会場：名古屋市総合社会福祉会館7階
主催：NPO法人あいち福祉ネット

- 第1部
「介護保険をめぐる最近の政策動向について」オンラインご出演
厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課 課長 笹子宗一郎氏
- 第2部
「運営指導とコンプライアンス～弁護士の立場から～」
南医療生活協同組合
法務部長・弁護士 熊谷大輔氏
同本部内部監査ご担当 鉄井富士男氏

介護現場における生産性向上の取り組みとして、令和5年度4月本格稼働予定しているケアプランデータ連携システムについて、個人的に賛成だが、周知の遅さと、費用負担があることに抵抗を感じます。また、法令遵守・コンプライアンスの重要性について、現場目線のわかりやすい内容でお話が伺えました。

フォーラムに参加して (武山 佳代子)

高齢者総数がピークになる2040年に向けて、国としてさまざまな取り組みがあることを勉強できました。

後半の運営指導の研修では、契約の際に説明する「重要事項説明書」の大切さや、より良い事業にするために日頃からの準備が大切で、日頃の業務に落とし込んでいくというお話でした。

日々の業務の忙しさを言い訳にせず、6年に一度の運営指導に臨みたいと思います。

